



44期【No.19】第2097回例会

2016/12/22

(過去3回の修正出席率 11/17:100% 11/24:100% 12/1:100%)

【本日の卓話】

「 半期を振り返って 」

会長 小林 清文 君・幹事 酒井 賢 君

12月は疾病予防と治療月間です

【前回の会長挨拶】(第2096例会)



今日の卓話者の鈴木啓允さんは、知っている会員の方が少なくなりましたが、当クラブの元会員です。岡崎市と額田町が合併した時の額田町長でもあります。卓話のテーマが「額田木の駅プロジェクト～日本の国土の70%の現状～」ということで「山林」「木」にまつわるお話が伺えるのではないかと思います。良く知られたところでは、オリンピックのメインスタジアムに多くの木材が使われようとしています。東日本大震災のため再建されている多くの公共建築は木造が多いです。岐阜市に最近完成したメディアコスモス

(図書館)は大空間を木造の屋根が覆っています。身近な所でも今、建設中の額田支所は木造中心の構造です。実は今、「木」の「良さ」が見直され多くの施設が木造で創られたり計画されています。私としてもとても興味がある、このテーマに相応しい本を二冊ご紹介いたします。1978年に宮大工の西岡常一さんが書かれた「法隆寺を支えた木」、もう一冊は2013年に経済学者の藻谷浩介さんが書かれた「里山資本主義」です。

「法隆寺を支えた木」にはどんなことが書かれているかと言いますと、1300年前に建てられた法隆寺の「昭和の大修理」の時に屋根の重みで垂れ下がっていた檜の垂木が瓦や屋根土を降ろしたところ、曲がっていた垂木が二、三日するうちに曲りが戻って元の姿になった。木はまだ生きていたのです。

「里山資本主義」の方は、一つピックアップすれば、木材利用の技術革新により町が活性化した岡山県真庭市のことが書かれています。具体的には、先程申上げたような現代建築に使われる集成材メーカーとして成功した銘建工業とその製材屑の再利用でペレットを作り地域の発電を賄っている・・・こういった内容です。興味を持たれた方は是非、お読みください。

【前回の卓話】「額田木の駅プロジェクト～日本の国土の70%の現状～」

額田木の駅プロジェクト 実行委員長 鈴木啓允 様/事務局長 唐沢晋平様



私は、岡崎東ロータリークラブの会員として20年間お世話になりました。入会には、(株)額田石材の畔柳寛次さんのご紹介を頂きました。その後、政治の道へ進み額田町長就任を機に、退会をさせていただきました。皆様との熱い友情は、今でも忘れることはできません。本日卓話の機会を頂き感謝をしています。

さて本日の卓話は、森林の再生に向けた「木の駅プロジェクト」を立ち上げ、山と地域を元気にする取り組みをご紹介したいと思います。額田地域で始まったこのプロジ

ェクトは、会員約100名、商工会40業者、岡崎市だけでなく安城市から間伐のボランティアが訪れます。木の駅の仕組みは、木を切って軽トラックで土場に運び出荷すると、1トン当たり6000円で買い上げるものです。この代金は、地域通貨である「森の健康券」で支払われます。1枚で1000円相当の買い物ができますが、おつりは出ません。そして額田地域の登録店のみで使えることから、地元商店街の活性化にも寄与するものです。

森林の荒廃は、グローバル社会に向けて海外の安い木材を輸入したことから始まります。長野県の奥地でさえ、家をつくるときに外国産材を利用する時代となりました。国内の優良な材料を使わず、安価な海外の木材を使うことで新たな問題も発生しました。木材を搬出した国の二酸化炭素吸収量は激減するとともに、自然破壊が起こり土砂崩れや洪水の原因となりました。経済活動優先から環境保全の大切さを再認識する時代が訪れています。岡崎市においては、公共施設を木造化する施策が進められています。ヨーロッパにおいては、CLT工法が目ざされ20階建てのビルを木材でつくる研究が進められています。日本ではまだ研究が遅れている分野であります。額田地域に住む林業家として、夢を持ってプロジェクトを進めていきたいと考えています。

○活動報告<額田木の駅プロジェクト事務局長 唐沢晋平 様>

私からは、林業の現状と取り組みをご紹介します。日本は森林破壊の歴史をたどってきました。過剰な伐採を続けたことは、安藤廣重の東海道五十三次の絵からも窺えます。戦後になり拡大造林計画が実施され、植林が急速に進みます。その結果、森林面積(2500万ha)は、日本の国土(3778万ha)の7割となりました。



本市においては、額田地域との合併により6割が森林地帯となりました。これらの木材は、今絶好の収穫期となっています。

森は、様々な恵みをもたらす多面機能を有しています。男川浄水場は、岡崎の半分の水道水を供給しています。この水源は、額田地域であり市域の中で半分の水を賄える地域は全国でも数少ないといえます。間伐を推進して健康な森をつくることは、本市の水道水を確保する為に必要ではないでしょうか。間伐をしない森は、雨が降ると地表を流れ土を運びます。健康な森は、下草が生え腐葉土が雨水を十分に含み徐々に下流へ水を届けます。

昭和21年当時の木材価格は、ヒノキ材が1立平360円でした。公務員の初任給が約70円と言われた時代です。その後輸入木材の利用拡大が進められ、供給が増加し需要が減少したことから極端な値崩れが始まりました。林業では暮らせない状況となり、町へ働きに出ることで山離れが起こり、森は荒れ始めます。現状では、自分の山がどこにあるのかわかりません。立木を切る技術はなく、持ち主が間伐をすることが不可能となりました。業者に頼めば搬出した木材費用をはるかに超えた請求が届くこととなります。

そこで誰もが森林の手入れができる仕組みを実行したのが「額田木の駅プロジェクト」です。軽トラックとチェーンソーがあれば山仕事ができ、小遣い稼ぎになります。集荷上に集められた木材は、1トン6000円で買い上げます。チップ業者に3000円で買い取ってもらいますので、市から3000円の補助金を出します。代金は、「森の健康券」で支払い登録した地元の商店で商品と交換できます。森の健康推進と共に地域の活性化が実現できる仕組みです。平成27年度出荷登録者数は、96名。出荷木材は840トン。地域通貨の発行は、4900枚となりました。木を活用する仕組みの始まりです。

木のぬくもりが再評価され、地域材の利用が進んでいます。額田地域では、名古屋のニッカホームさんが販売促進の拠点を作り「木のタイル」の紹介をしています。海外では、CLT工法といわれる集成材を利用した木造高層建築が計画されています。木の駅に集荷された木材は、チップ用に利用するだけでなく、家庭用ストーブや業務用ボイラーの薪に加工して出荷することも始めています。

森づくりと木使いで、私たちの暮らしを支える森を、地域と共につくる取り組みをご紹介します。



鈴木啓允様(右)と唐沢晋平様(中)



卓話：日本の国土の70%の現状



中川副会長よりお礼の言葉



米山功労者表彰

幹事報告

12/1 第11回理事会報告

1、ロータリー財団100周年記念事業ロータリーデー「芋ほり体験事業」決算の件

1、職場例会開催の件

1、会員出席義務規定免除の件：島田英太君

1、正会員退会届承認の件：安川政男君

1、第45回岡崎市民美術展の後援及び賞の交付協力の件

1、事務局移転の件

12/8(木)岡崎ローターアクトクラブ例会に加藤和志ローターアクト委員長が出席していただきました。

本日ガバナー事務所で第6回公共イメージ向上委員会が開催され、坂野弘君に出席していただきます。

本日例会終了後、ローレイにて第1回規則細則委員会を開催いたします。出席対象の方は宜しくお願いします。

12/16(金)六本木にてローターアクトクラブ「あと半期ガンパロー会」に加藤委員長、幹事酒井が出席してまいります。

おかざき世界子ども美術博物館より展覧会のご案内が届いています。

岡崎平和学園移転新築支援のためのチャリティー絵画展が12/16~28 岡崎ニューグランドホテル1階で開催されます。ご興味のある方は宜しくお願いします。

ガバナー事務所年末年始休みは12/27(火)~1/5(木)、当クラブ事務局年末年始休みは12/27(火)~1/3(火)です。緊急連絡は幹事の酒井までお願いします。

ビジター報告

なし

出席委員会

本日の出席率96.36%(欠席2名)

前々回(12/1)修正出席率100%(欠席0名)

米山奨学委員会

米山功労者/米山功労クラブ表彰

ロータリー財団委員会

ポールハリスフェロー表彰



マルチプルPHF:三浦泰廣君 / PHF:坂野弘君・安井健次君・林孝夫君



ニコボックス委員会

- ◎ 小林清文君 規則細則委員会に出席対象の方、宜しくお願いします。
- ◎ 山内隆一君 卓話者の紹介をさせていただきます。
- ◎ 酒井賢君・三城偉央君 年忘れ親睦家族例会ご参加有難う御座いました。お疲れ様でした。
- ◎ 新浪勝也君 親睦委員会の皆さんご苦勞様でした。
- ◎ 小木曾進君・佐野真琴君 親睦家族例会に出席出来ずすみませんでした。
- ◎ 長坂勲君・草野信隆君・鋤柄英明君 ニコに協力します。
- ◎ 西脇謙二君 親睦家族例会ではご参加頂いた皆様からの温かいニコへのご協力頂き有難う御座いました。

- ☺ 河内千栄子さん 親睦家族例会は楽しく過ごさせて頂きました。有難う御座いました。

【会議報告】岡崎ローターアクトクラブ第12回例会「あと半期ガンパロー会」

ローターアクト委員長 加藤和志 平成28年12月16日(金)～ROPPONGI～

12月16日(金)岡崎ローターアクト第12回例会『あと半期ガンパロー会』がロップンギにて開催され、酒井幹事と2人で参加してきました。これまでの行事報告と今後の予定が各委員会から紹介されました。とは言っても、総勢10名(新入会員4名、2年目2名、休会1名、3年以上3名)ということで、一人でいくつも掛持ちし、例年通り行事をこなすことで精一杯な状態でした。アクトにアドバイスしようと思うのですが、アクトの場合4RCが絡んでおり、それぞれ考え方が違うため、少し距離を置いて見守るしかないのかなと思いました。ただ、各RCもローターアクトの現状を不安に思っている為か、来年1月に(城南RC紹介者)1名、予定者(岡崎RC)1名と岡崎東RCから1名が入会予定となっております。皆様も誰か希望者がいれば是非ご紹介ください。

P.S. 毎週月曜日午後7時30分よりFMおかざきでローターアクトの活動報告を生放送でやっておりますので、時間のある方は一聴下さい。

12月・1月の例会予定

例会予定	例会会場	内容
12/29(木)	定款第6条第1節の規定により休会です	
1/5(木)12:30～	岡崎市竜美丘会館「501」	「新春年男放談」足立憲彦君
1/12(木)12:30～	社会福祉法人愛恵協会	「職場例会」
1/19(木)12:30～	岡崎市竜美丘会館「501」	「新春年男放談」山内隆一君/南 鉉君
1/26(木)18:00～	「魚清」	「新春親睦夜間例会」

他クラブ例会変更・休会のお知らせ

変更予定日	RC名	サイン受付場所
12月22日(木)	豊田	ホテルトヨタキャスル1階 11:30～12:30
12/26～1/3	全RC	定款第6条第1節の規定により休会
1月6日(金)	西尾 KIRARA	西尾信用金庫中央支店 203号室 11:30～12:30
1月9日(月)	豊田西・豊田三好	法定休日により休会
1月10日(火)	岡崎南	岡崎ニューグランドホテル1階 11:30～12:30
1月10日(火)	岡崎城南	岡崎ニューグランドホテル1階 17:30～18:30
1月10日(火)	西尾	西尾信用金庫中央支店 204号室 11:30～12:30
1月11日(水)	三河安城	ホテルグランドティアラ安城 1階 11:30～12:30
1月11日(水)	知立	定款第6条第1節の規定により休会
1月16日(月)	豊田三好	三好保田ヶ池センター2階 18:15～19:15
1月18日(水)	岡崎	岡崎出雲殿 1階 11:30～12:30
1月24日(火)	岡崎城南	岡崎ニューグランドホテル1階 17:30～18:30

同好会便り

同好会	開催予定日	場所	内容
あづま会	未定	未定	定例会
ひよどり会	1月12日(木)	チャーム	定例会
写楽会	有志による写真を、メーリングリスト・例会場にて展示		